

当法人介護職員の新型コロナウイルス感染について

令和2年9月14日

社会福祉法人大仙ふくし会

本日、当法人が運営する特別養護老人ホーム峰山荘の介護職員20代女性が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

ご利用者様及びご家族様をはじめ、地域の皆様には大変なご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

1. 症状、経過

9月 8日 咽頭痛

9月 9日 発熱(37.4°C)、鼻づまり、咽頭痛、軽度倦怠感
医療機関を受診

9月10日 熱36.9°C、嗅覚異常
大仙保健所に相談後、医療機関に電話で相談し、医療
機関から帰国者・接触者外来へ紹介

9月12日 帰国者・接触者外来を受診

9月14日 PCR検査の結果、陽性が判明
現在の症状は嗅覚異常のみ

2. 行動歴

9月8日午前9時30分まで勤務

その後の詳細については調査中

3. 対策

現在、大仙保健所の指導により、濃厚接触の可能性のある施設職員、入所ご利用者様の特定に努めておりますが、引き続き、施設内外への感染拡大防止に向け取り組んで参ります。

当法人では、これまでも幾度となく感染予防対策に向けて取り組んできたにも関わらず、この度このような事態になりましたことを反省いたしますとともに、今後このような事態が生じないよう万全を期して参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。